

賀屋興宣 （あきのり） 政治家。明治二十一年一月二十日廣島縣生れ、昭和五十一年四月二十八日歿（八六九―一九七七）。舊姓藤井。大正八年東京帝國大學法學部卒。大藏省入省、主計局長、理財局長と經つ（昭和十一年藏相、翌年貴族院議員、十四年北支那開發株式會社總裁。二十年戰犯容疑で拘留、二十年出所。三十二年衆議院議員（當選五回）、うち法相、自民黨總務等歴任。日本遺族會會長と務めた。

著書 『統後の財政經濟―附臨時資金調整法解説』（岡村信吉編、昭和十一年十月十五日河出書房）、『戦時下の經濟生活』（昭和十二年九月十八日今日の問題社）、『開戦の真相』（昭和二十一年五月五日序無刊記）、『戦前・戦後八十年』（昭和五十一年二月、二十五日經濟往来社）等。

